

心豊かな子ども 学びを深める子ども 健康な子ども 「今日が楽しく明日が待たれる瑞光小」

# 瑞光だより 年末臨時号

荒川区立瑞光小学校 校長 小坂 裕紀

## 令和2年 ありがとうございます！

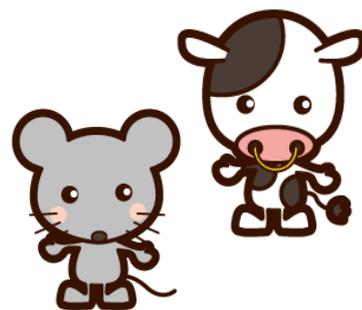
校長 小坂 裕紀

今年は、コロナウィルス感染症の影響を大きく受けた年となりました。

学校は、臨時休業そして分散登校等、これまでに経験のない教育活動の展開となり、本校では、新しい学校生活様式として「瑞光プラクティス」を実践してきました。

現在もなお、猛威を振るっているコロナウィルス感染症ですが、荒川区そして本校においてクラスターを生じさせることなく、今年が終わろうとしています。これは、ひとえに保護者の皆様のご理解・ご協力そして日々のご努力のたまものであると感謝申し上げます。これは、毎日の検温、健康観察カードへの記入・提出、少しでも本人、そしてご家族の体調の変化があった時には登校を見合わせ、様子をみてくださったことの協力が、とても大きかったと実感しています。ありがとうございました。

このようなコロナ禍の令和2年度ではありましたが、子供たちも瑞光小も大きく成長した1年だと思えます。ここでちょっと振り返ってみたいと思えます。



### <このような活動を行いました>

#### ◎「瑞光プラクティス」の実践

- ・人にうつさない行動を意識して行う・毎日の教室等の消毒・専用ゴミ箱設置
- ・1日2回以上の検温・自作手洗い場の増設、蛇口や自動水弁の取り付け 等

#### ◎行事等、教育活動の精選実施

- ・運動会3部制（2・4年、1・3年、5・6年）での実施
- ・「ミニ〇〇（展覧会、学習発表会など）会」の実施
- ・7つの習慣「リーダー・イン・ミー」を取り入れた教育実践
- ・グループ活動、クラブ・委員会、校外学習、遠足にも行けました！



### <子供たちには、こんな変化がありました！>

- ◎登校時、自分から「36度3分です！」など、自分の体温を言えるようになりました。
- ◎手洗いやマスクの管理など新しい習慣が身につけてきました。
- ◎一人一人が「自分で考え、判断し、行動できる」ようになってきました。

今年は、これまで通りではないことを「ピンチをチャンス」ととらえ、我々、教職員一同も新しいことにチャレンジする「勇気ゾーン」に踏み出しました。これは、子供たちも受けとめ、一人一人が今できることにチャレンジしてくれました。また、このような状況下において保護者の皆様のご理解・ご協力があり、様々な教育活動を展開することができました。そして、地域や瑞光小を見守ってくださっている多くの方々の支えがあっただけの1年だったと心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

令和3年は、皆様からいただいた学校評価等を基に改善を図り、充実した教育活動を実践してまいります。今年1年、大変お世話になりました。よい年になりますように。

# 運動会アンケート集計結果



11月15日(日)に行われました「運動会」のアンケートにご協力いただきありがとうございます。当日は、保護者の皆様には事前の健康観察、受付、譲り合っの観覧などご協力いただきありがとうございました。いただきましたご意見は、真摯に受け止め、次年度の運動会に生かしてまいります。アンケートには、大変肯定的なご意見が多く、また、教職員への感謝等のお言葉も多数いただき、教職員一同、とても励みになりました。課題はありましたが、やってよかったなあと思っています。ご理解、ご協力に感謝です!

今後もコロナ禍は続きますが、子供たちの笑顔と健全な成長に尽力してまいります。

以下、主なご意見と方向性についてお知らせいたします。

## 令和2年度 運動会アンケート内容 (抜粋・概要)

(◎: 肯定的なご意見、▲改善点等、→: 方向性、☆: ご意見等)

- ◎コロナ禍で開催できたことに感謝です。
- ◎2学年の入れ替わり、3部制がよかった  
保護者の観覧スペース、所要時間 等
- ◎表現の正面を西側に変えてもらい、大変見やすく、  
ありがたかった
- ◎時期的(晴天率、気温)によかった
- ◎表現の場所、徒競走の走順を事前に知らせていただき  
子供の近くで見ることができたのでありがたかった
- ◎感染対策に安心を感じた
- ◎日頃の学校での様子がわかり、よかった
- ▲全学年の演技がみたかった
- ▲徒競走時の走順のアナウンスが欲しい  
→次年度実施
- ▲保護者の観覧マナーが気になった  
椅子の持ち込み、場所取りのような行為  
→学校からの事前周知、当日もアナウンスを入れる
- ▲本部の位置を変えたらどうか?
- ▲応援、瑞光音頭が見えない
- ▲団体演技が見たい  
→状況により検討する
- ▲未就学児の対応(2名を越えていた)  
→各家庭2名までのご協力に感謝。他、個別対応する
- ▲保護者席を全面にする。瑞光の森の開放  
→今年は、保護者と児童を分けることを前提で計画  
状況等を鑑み検討
- ▲校庭が滑りやすくなっていた  
→時期的、練習に課題。改善検討事項
- ☆学校ではなく、スポーツセンターでの実施検討はどうか
- ☆ライブ配信やDVD作成したらどうか  
→保護者等の支援協力求めます!

ありがとうございました!!

<リーダー・イン・ミー実践 ③>

～ 前回までのキーワード ～

- ① 「安心ゾーン」「勇気ゾーン」
- ② 「自分のリーダー」
- ③ 「自信貯金」
- ④ 「習慣」

特別時間

これまでリーダー・イン・ミーの実践について4時間目までお伝えしましたが、今回は特別時間として、

「瑞光小サックス・ウィーク」についてお伝えいたします!

## 「瑞光小サックス・ウィーク」

12月7日(月)～18日(金)までの2週間、「瑞光小サックス・ウィーク」を行いました。

これは、子供たちが学習した「リーダー・イン・ミー」について、瑞光小の先生たちが子供たちの頑張っている姿を見かけた時にサックスカードをその人に渡すといった取り組みです。

これは、子供たちが「勇気ゾーン」に一步踏み出した姿や自分に正しい命令を出し、「自分のリーダー」になっている姿、また、失敗しても「よし、次こそ!」と思って何度も挑戦している時や人にやさしく接したり、きちっと挨拶ができたりしている時などにももらえるものです。

また、1回ではなく「よい習慣が身につけているなあ～」と先生方が感じた時にももらえます。

よい習慣とは、

水も冷たくなってきたけど、自分で手洗いをしっかりしている人や挨拶を自分からする人。また「自分で考え、判断し、よい行動ができていいる人などがしっかり行えている人です。

何枚もらえましたか?

ぜひ、ご家庭でも話題にしてください。こんな子供たちが増えたと聞きました。

- ・自分から挨拶をする子
- ・積極的にお手伝いをしてくれる子
- ・友達に嫌なことを言われた時、「一時停止ボタン」を押して、立ち止まって考えることができた子
- ・名札を毎日つけられるようになった子

など

サックス・ウィークは終わってしまいましたが、これからもずっと自分のサックス・ウィークは続くと思っています!

ぜひ、自分の良い習慣になるようご家庭でもキーワードを用い、ご支援ください!

**3学期始業式 1月8日(金) 8:15 登校、給食後 13:15 下校**

※詳しくは各学年配付「2学期第〇学年資料」参照 (HPにも記載)

コロナ禍でいろいろな制限がある中ですが、特に交通安全に気を付け、楽しい冬休みを過ごしてください。そして、よい年をお迎えください!